

# 高等部の教育

## 1 生徒数(本校)

学年	男	女	計	学級数
1年	26	9	35	4
2年	21	13	34	4
3年	19	11	30	4
計	66	33	99	12

## 2 通学方法



スクールバス (10台) \*高等部生徒の6割程度が利用しています。

保護者の申請に基づいて利用の可否を判断します。

## 3 教育目標

- (1) 一人一人の個性を生かし、能力・特性に応じた心身の成長を図る。
- (2) 基本的生活習慣の確立とともに、日常生活、社会生活に必要な知識・技能・態度を育てる。
- (3) 集団での活動を通し、コミュニケーションの力を育て、豊かな人間関係を築く態度を養う。
- (4) 社会人に必要な基礎学力や主体的に生きる力を育てる。
- (5) より良い社会生活をおくるために必要な余暇を活用する能力を育てる。

## 4 学級編成・コース

高等部では、すべての生徒が卒業後の人生で、「生きる喜びと楽しみを感じながら、実りある生活を営む」ことを願って、生徒一人ひとりの課題と適性に応じた教育課程を設定しています。

- I類型 … 基本的な生活習慣の確立と日常生活に必要な知識・技能・態度の習得を目指し「自立活動」の時間を他の類型よりも多く設定。  
 II・III類型 … コミュニケーション能力や社会性の向上、各教科の知識・技能の段階的な習得を目指す。  
 職業コース (IV類型) … 県立姫路別所高等学校の敷地内に分教室として設置。  
 訪問教育部 … 聖マリア病院内に姫路ルルド訪問学級として設置。

## 5 週時程表 (例)

令和7年度 高等部1年 週時程表

	月		火		水		木		金					
I	I	II	I	II	I	II	I	II	I	II				
	自立活動・朝の会		自立活動・朝の会		自立活動・朝の会		自立活動・朝の会		自立活動・朝の会					
2	国語		作業学習 ・ 自立活動	作業 学習	数学		理科・社会		作業学習 ・ 自立活動	作業 学習				
3	生活 単元 学習	家庭			生活 単元 学習	職業	美術							
4							学級活動							
5	総合的な探究の時間 自立活動		音楽		日常生活の指導		体育		体育					
6	日常生活の指導		日常生活の指導		13:40 下校		日常生活の指導		日常生活の指導					
	14:40 下校		14:40 下校				14:40 下校		14:40 下校					

## 6 主な学習

## (1) 日常生活の指導（日生）

更衣・排泄・食事などの基本的生活習慣の向上や確立を目指し、学級単位で日々継続して学習します。

## (2) 自立活動

生徒の実態に応じて障害による学習上または生活上の困難を改善・克服し、自立した社会参加する資質を養うため、各人の課題（6領域）に即した活動をします。

## (3) 生活単元学習／職業・家庭

生活単元学習は日常生活に必要なことに関する学習、職業・家庭は職業科・家庭科に関する学習を行います。学級の生徒の実態に応じ、いずれかを習熟度別で学習します。

職業は卒業後の社会参加や職業生活に向けた学習をします。家庭は社会生活や自立した生活に必要な基礎的な技術・知識を学習します。

## (4) 教科学習

国語・数学（いずれも生徒の実態に応じて学年単位で班編成をします）理科・社会や音楽・体育・美術などの教科学習を行います。

## (5) I C T機器（タブレット端末）の活用

平成30年度より学校で一括購入し、授業等で活用しています。（購入費用は就学奨励費の対象です。）写真、動画、アプリ等を使って授業で活用し学習しています。タブレットは週末に持ち帰り、週初めに持参し学校で保管しています。

## (6) 作業学習

生徒の希望・適性に応じて、3学年を縦割りにして、ものづくり・食品加工（喫茶サービス）・陶芸・手芸・木工・農園芸2班（物流・品出し）・清掃サービス（情報）の8班を編成して学習します。

## (7) 総合的な探究の時間

体験学習や修学旅行等の事前・事後の学習活動や、高等部生徒全員で生徒会を中心とした学部集会なども行います。

# 7 主な行事 ※令和7度は時期や内容が一部変更となる場合があります。

## (1) 高等部全体

新入生歓迎行事（4月）：校内（半日）

体育参観（10月・11月）：校内（1日）

交流学習（5月・11月）：校内（1日）＊県立姫路別所高等学校生が来校し交流及び共同学習  
ひめとくフェスティバル（12月）：校内（3日）

## (2) 各学年

1年… 体験学習 （6月）：姫路市内（1日）

交流文化祭 （12月）：県立姫路別所高等学校の文化祭を見学（1日）

体験学習 （11月）：姫路市外（1日）

2年… 交流体育祭 （6月）：県立姫路別所高等学校の体育祭に参加（半日）

夏の自然教室 （6月）：神鍋高原（1泊2日）

体験学習 （2月）：姫路市外（1日）

3年… 修学旅行 （10月）：東京方面（2泊3日）

体験学習 （2月）：姫路市内（1日）

# 8 課外活動

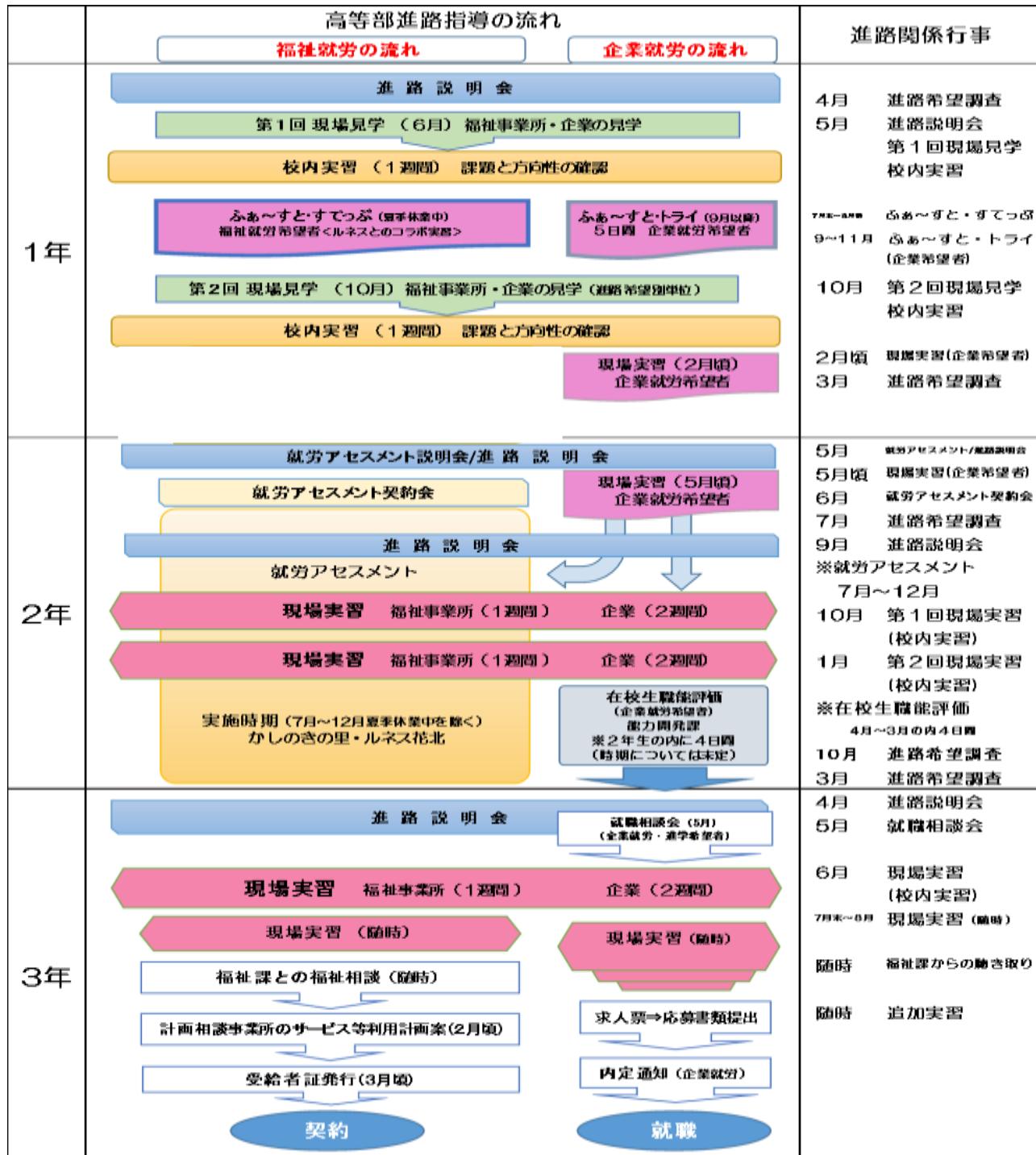
部・同好会	活動日
サッカー部	月・木・金・土曜日
パソコン同好会	金曜日
空手道部	月・木曜日
陸上競技部	月・木・金曜日（その内1～2回）、土曜日（不定期）

\*部活動によっては長期休業中（夏休みなど）も活動します。

活動後は平常より遅く帰りますので、スクールバス利用者は帰りの乗車はできません。

## 9 進路指導

### （1）進路の流れ



### （2）実習の意義

高等部卒業後は、企業就労・福祉就労の別なく、「働く」生活が控えています。そこで高等部では勤労の意義を理解し、職業生活に必要な能力を高め、実践的な態度を育てるため、就労現場(企業・福祉事業所)における体験的な学習を重視しています。

### (3) 実習の内容

校内実習は企業・福祉事業所からお借りした物品を用い、全員が校内で実習(作業)を行います。現場実習は全員が企業・福祉事業所に通い、現場で勤労体験を行います。3年生の現場実習は企業就職を希望する生徒が、それまでの実習を踏まえ特定の企業に就職するための実習を積み重ねます。福祉事業所を希望する3年生も2学期以降に実習することがあります。

### (4) 卒業後の進路状況

※本校・分教室・ルルド訪問学級を含む

卒業年次 進路先	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
企業就労	10	4	14	16	5	21	11	1	12
自立訓練				1	0	1	1	0	1
就労移行支援	2	0	2	3	1	4	0	0	0
就労継続支援 A型				0	1	1	0	0	0
就労継続支援 B型	14	6	20	7	11	18	17	5	22
地域活動支援センター				0	1	1	0	0	0
生活介護	7	2	9	7	3	10	3	3	6
日中一時支援				0	0	0	0	0	0
在宅・その他	1	1	2	1	2	3	1	1	2
合計	34	13	47	35	24	59	33	10	43
企業就労の割合	29.7%			35.5%			27.9%		



(1) 生徒数

学年	男	女	計	学級数
1年	13	3	16	2
2年	8	3	11	2
3年	9	2	11	2
計	30	8	38	6

(2) 時間割 (令和7年度1年生)

それぞれの授業はこの時間割を基本としながら、生徒一人一人の学習課題に応じて実施しています。

月		火	水	木	金
1	朝学	朝学	朝学	朝学	職業
	SHR	SHR	SHR	SHR	
	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動	
2	共同情報	職業	理科	音楽	職業
3	理科	職業	理科	家庭	職業
4	理科	職業	体育	国語	美術
昼食					
5	理科	数学	社会	情報	総合的な探究の時間
6	メンテナンス	メンテナンス	メンテナンス	メンテナンス	メンテナンス
	日誌	日誌	日誌	日誌	日誌
	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR

(3) 学習について

8時30分までに登校。基本的に15時00分に下校します。

- ① 基本的な教科学習を中心に、日常生活や産業現場等で必要な知識を学びます。  
国語および数学は、習熟度別に学習グループを分ける場合もあります。
- ② 職業自立に向けた学習（職業、自立活動、作業学習など）
  - ・企業請負作業・班別作業・実践的段階的作業・就労に必要な基礎的な知識
  - ・キャリアガイダンス（インターンシップでの課題解決に向けた支援）
  - ・キャリアガイダンス（産業現場や就職支援機関等の見学）
- ③ 社会自立に向けた学習（家庭、保健体育、外国語、音楽など）
- ④ インターンシップ（実習）…就労に向けた実践的な力を育てる学習です。
- ⑤ 総合的な探究の時間…興味や関心に基づいた題材について自ら探求していく学習です。
- ⑥ 交流及び共同学習…姫路別所高校の生徒との活動を中心に一緒に、授業や学校行事等で共に学びます。